

焚き火台「Octa」を使用する上での注意すべきポイントを以下にあげて見ました。

キャンプ愛好者が安全に楽しめるように、これらの事項を考慮してください。

1. **場所の確保：** 焚き火をする場所は事前に確認しましょう。有料のキャンプ場であれば基本的に問題ありませんが、河川や山などで行う場合、自治体の条例で禁止されていることもあります。
2. **安全対策：** 火から距離を取り、燃えやすいものが近くにならないようにしましょう。焚き火台の設置場所はテントから3メートル以上離すことが大切です。
3. **薪の調達：** 薪は焚き火を楽しむために欠かせません。良質な薪を提供することでキャンパーに喜ばれます。
4. **火起こし用具：** 着火しやすいモノ（着火剤や新聞紙等）を用意しておくこと、簡単に火をつけられます。
5. **後片付け：** 炭は火消しつぼを使って再利用できるようにしましょう。また、灰は焚き火台本体が十分冷めていることを確認し、トレーから取り払い、水洗いをしてから乾燥してください。
6. **焚き火台のメンテナンス：** また、定期的な清掃や錆び防止対策を行い、長く使えるようにしましょう。
7. **顧客教育：** 購入者に焚き火の正しい使い方や注意点を伝えるための情報提供が重要です。

### 焚き火台のセット手順方法:

1. **燃焼室**：2分割されている燃焼室をボルトとナット（袋入り）をドライバー等の専用工具\*で締め付けてください。
2. **台座**：底板と2枚の側板を左右に、備え付けのボルトをドライバー等の専用工具\*で締め付けてください。
3. **燃焼室と台座の固定**：台座の上に燃焼室を添えたのち、備え付けのボルトとナットをドライバー等の専用工具\*で締め付けてください。







